



日本鋳物中子工業会
 会長 □ 岩間 重春

ごあいさつ

当会員、賛助会員の皆様、平素は当会の活動にご協力、ご賛同頂き誠にありがとうございます。おかげさまで、昨年11月に行われた定時総会も無事終わり、新しい年を迎える事ができました。昨年の定時総会は愛媛県で開催しましたが、多数の皆様にご出席頂きました事まずは御礼申し上げます。

さて、昨年は消費税が5%から8%へ上がり、消費の落ち込みも懸念されましたが、私たち製造業者にはさほど影響はなかったものと思っております。若干ではありますが我が国の経済も上向きになってきた事と思われまます。安倍政権が推進する「経済の再生」を今年はさらに強化していくようですので期待したいところです。また今年は、エネルギー問題、環境問題が重要な年になると思われまますので、そこに重点を置いて前進していきたいところです。

鋳造業界を見てもとすると工作機分野等は海外現地生

産化が進み、国内生産は壊滅的ではありませんが、中部地方では航空機分野、リニア開通に伴う工事・オリンピック関連・震災復興工事等に伴う仕事量の増加が予想され、我々の顧客である鋳造業者の動きも慌ただしくなっています。また自動車部品分野、特に国内外のダウンサイジング車を中心に好調傾向のまま、2015年に入った印象をもっております。当社でも新規顧客からの受注獲得、新工場の新設と、慌ただしい1年でしたが、今年はさらに新事業を推進していき、さらなる販路の拡大を目指していきたく思っております。

そのためにはやはり情報が大切となってまいります。どの企業の方々も鋳造業界の最新情報・顧客が求めるニーズを入手し、新規受注に繋げて頂きたいと思っております。当会には多くの中子製造業者、賛助会員として材料メーカー等の皆様もいらっしゃいますので、是非会員の皆様方には当会のネットワークを存分に活用していただき、良き情報交換の場として利用して頂ければ幸いです。昨年に引き続き、本年も当会の活動にご協力、ご参加をお願い致します。

最後になりましたが、当会の会員の皆様方のますますのご発展とご健勝を祈念いたしましてご挨拶とさせていただきます。

税制改正にて生産性向上設備投資促進税制創設

平成26年度の税制改正にて、産業競争力強化法の税制支援措置として、生産性向上設備投資促進税制が創設された。平成26年1月20日から平成29年3月31日の間に「先端設備」や「生産ラインやオペレーションの改善に使用する設備」を取得等をし、かつ、事業の用に供した設備が対象。A類型とB類型の2つの確認等の方法があり、どちらかの確認を受けたうえで取得価格要件等を満たした場合に税制措置を受けられる。

詳細は経済産業省HPにて↓
http://www.meti.go.jp/policy/jigyousaisei/kyousouryoku_kyuka/seisanseikojo.html

類型	A：先端設備	B：生産ラインやオペレーションの改善に資する設備
対象設備(要件)	【機械装置】及び一定の【工具】【器具備品】【建物】【建物付属】【ソフトウェア】のうち、下記要件を全て満たすもの ①最新モデル ②生産性向上(年平均1%以上)	【機械装置】【工具】【器具備品】【建物】【建物付属】【構築物】【ソフトウェア】のうち、下記要件をみたすもの ①投資計画における投資利益率が年平均15%以上(中小企業等では5%以上)
税制措置	◎平成26年1月20日から平成28年3月31日まで：即時償却と税制控除(5%。建物・構築物は3%)の選択制 ◎平成28年4月1日から平成29年3月31日まで：特別償却(50%。建物・構築物は25%)と税額控除(4%。建物・構築物は25%)の選択制	

第21回 定時総会・工場見学会の開催

平成26年11月14日(金)に愛媛県西条市丹原町の愛媛鉄鋳物工業団地協同組合を訪問。組合会館にて副理事長 関野さんのご挨拶をいただき、団地紹介ビデオ鑑賞の後、2班に分かれて組合員工場を見学。引率は愛媛シェルの中田会長、組合の深見事務局長にお世話いただいた。

見学後は松山市のホテル椿館にて「定時総会」「懇親会」を開催した。(岩間)



福島県視察

静岡県シェルモールド工業会の設立から20年が経過し、記念に平成26年6月13、14日に福島県への施設見学会を開催しました。(株)常磐製作所様と(株)トウチュウ福島支店様を視察させていただきました。東日本大震災被災地や福島第一原発の帰宅困難区域も見学しました。両社ともに震災における被害を乗り越えて事業継続されている姿に感銘を受けました。また、沿岸部の被災地や帰宅困難区域の惨状には言葉を失い、地震・津波対策、エネルギー政策等、困難な課題に胸がふさがれる思いでした。(古山)



ラジオ番組出演

去る12月暮れ、静岡FM放送「K-mix」の「モーニングラジラ」というラジオ番組に(株)松下工業さんが「ヤスリ・マイスター」として紹介されました。

本業である中子製品の説明とその生産過程で使うヤスリの販売もしている旨の説明がありました。プロが使うプロのヤスリの開発・生産・販売を手がけ、今では50種類近くの品揃えになっているそうです。更に「ヤスリ・マイスター」としてお客様の要望にきめ細かくお応えしていきたいと話を結んでいました。ヤスリだけでなく中子のPRにもなりました。(古山)



若手経営者冬季全国大会

(一社)日本鋳造協会主催「若手経営者冬季全国大会」が平成27年2月13日(金)開催された。鋳造業界だけでなく、他業種の素形材関連企業からも参加を募り、今後の連携等への足掛かりの第一歩として、交流を図る目的で懇親会も計画された。講演会は経済産業省 遠山素形材室長からの「経済情勢を踏まえた政府の施策」について、「出会いと感動」をテーマに(有)クロフネカンパニー 中村文明社長の2名が講演された。

会員ニュース

三重県シェルモールド工業会

平成27年2月21日に第40回の定期総会開催。役員改選では田代会長を再選し「40年が経過したが、当初からは私だけとなってしまった」と挨拶。新たな顔ぶれも出席して交流が図られていた。

榑原工業株式会社

製造部業務を平成27年1月6日より新設製造事務所へ移転すると発表。

【新設製造事務所】

〒444-0413
 愛知県西尾市一色町坂田新田御境 84
 TEL(0563)72-7473 FAX(0563)72-3367

友成工業株式会社(旧：呼松工業)

平成27年1月5日より社名変更。所在地は変更なし。

【新社名】

友成工業(ゆうせいこうぎょう)株式会社

◆編集後記◆

情報をお寄せ下さい。

会員の皆様のご意見・ご希望をお待ちしています。又、年会費の納入をお願い致します。

事務局